

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタジオそら鶴見		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2025年 12月 2日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 37名	(回答者数)	29件
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2025年 12月 2日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7件
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からお子さんの状況を保護者の方と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を図っています。お子さんや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を意識的に設けて、その上で個別支援計画を作成していることです。	個別支援計画を更新するごとに、利用児及びご家族の生活に対する意向も確認をしています。利用児には学校での困りごとや頑張りたいと思っていることはあるか要望の聞き取りをしています。保護者の方には、学校やご家庭等施設外で過ごしている時のお子さまの様子についてヒアリングをしたり、ご要望を伺っております。	今後も利用児及びご家族の要望や意向の確認をしながら個別支援計画を作成してまいります。ニーズと課題を客観的に分析することについては改善が図れる部分もあると感じるため、改善に努めます。
2	支援に関する打ち合せや振り返りを行い、スタッフ間で情報共有をし、チームで支援をしていることです。	その日の打ち合せや支援後の振り返りはどちらも毎日行っています。お子さん1人ひとりに対して振り返りを行い、細かなこともスタッフ間で共有するように意識しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化については改善が図れる部分もあると感じるため、より良い支援ができるようにスタッフ間でも協議し改善できるよう努めます。
3	個別療育という良さを生かし、活動プログラムが固定化しないよう工夫して支援を提供していることです。	サービス提供記録や打ち合せを通して、活動プログラムが毎回同じ内容にならないように心がけています。プログラムの固定化が必要な内容については打ち合せのもと意図的に行い、基本的にはお子さまが飽きずに楽しく活動ができるよう工夫しております。また、イベント実施の機会も定期的に設けています。	利用児及びご家族の方とのコミュニケーションを図り、お子さまの興味関心を把握します。今後も計画内容や意図に沿ったプログラムを作成するとともに、お子さまが楽しく参加できるよう支援の実施をしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	未就学のお子さんにとっては十分なスペースでも、就学児のお子さんにとっては思い切り走るのにスペースがやや狭いことです。	発達支援室にあたる部屋がやや複雑なつくりをしています。その分少し縦にスペースが取りにくい構造となっております。	今後もスペースの有効活用を心掛け、机上部屋や運動部屋の使い方に配慮し、それぞれ適切な人数で活動ができるよう工夫をしていきます。就学児向けに学校体育の道具もあるので、プログラムの内容に関しても年齢に合わせた支援が実施できるように努めます。
2	地域に開かれた事業所、地域との交流やつながりという点では改善が必要だと考えます。	イベント等で地域のお店を利用するなど地域交流は過去にも数回ほど図っておりますが、一部の公園や決まった場所の利用のみとなっております。	地域にある様々な公共施設やお店やについても情報収集をしていきます。今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
3	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)やご家族が参加できる研修などの情報提供を行っていないことです。	・家族支援プログラムの体制は整っておりません。そのため、個別に相談や助言等の支援をおこなっています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは現在実施していないため、今後保護者ニーズを把握し必要に応じて検討いたします。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スタジオそら鶴見

公表日 2025年3月1日

利用児童数 37

回収数 29件

回収率

78.38%

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	8	0	0	・スペースは広く、先生方が大変良く配置を考えてくれています。 ・もう少し広い方がいいのですが、鉄棒やマットなどの運動などもやっていたので満足しています。	各部屋やスペースの使い方を工夫しながら、安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	2	0	0	・いつ利用しても先生が不足しているとは全く感じません。 ・状況によって、2人の先生で対応してもらえらる事が有り、ありがたいです。 ・あおぞらなどでも、きちんと子供み見てもらえています。	法令上の配置基準を満たしております。職員の欠勤がある際も対応できるよう、社内連携しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	1	0	1	・床にテープを貼っていたり、トイレの使い方も書かれていたりして分かりやすいです。 ・無駄な物がなく分かりやすくなっていると思います。	事業所内の構造化に努めております。建物の構造上、バリアフリーではない箇所がございますので、何かお手伝いが必要な場合はお気軽にお声がけください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	3	0	0	・足が汚れてしまうことがあるため、掃除をもう少し願っています。 ・いつ利用しても掃除がきちんと出来ており清潔感を感じる。	引き続き、清潔で心地よく過ごせる環境を目指します。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	5	0	0	・子供の些細な変化にも気付いていただき、自分では分からなかった所にも気付いて伸ばしてくれています。 ・苦手な事に対しても、前向きな気持ちで持てるよう支援してもらえていると思います。	社内研修の充実を図り、より支援の質を向上できるよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	3	0	0	・個々に合わせた支援をしていただいています。 ・希望する支援を十分に受けられており、子供も楽しんでいます。	HPにて支援プログラムを公表しております。お子さま一人ひとりに合わせた支援ができるよう努めてまいります。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	26	3	0	0	・大丈夫そうに思えていても、問題がある点はちゃんと指摘してくれて、フォローも十分にされています。 ・支援計画作成時にもきちんとアセスメントを行い、子どもや保護者の要望を取り入れた上で作成し、面談も行っていました。	引き続き、保護者さま・お子さまのニーズを聞き取り、必要な支援ができるよう支援計画の立案を行います。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	3	0	2	・相談すると何でも親身になって考えてくれます。 ・良い面だけでなく、悪い面も教えてくれ、どのように対処したか、子どもの状態も細かく教えてくれます。	より良い支援ができるよう、お子さまに必要な支援内容について具体的に設定できるよう努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	1	0	1	・毎回利用時支援計画に沿った内容で行っていただけだと感じます。 ・適切な支援がされていると思います。	打ち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるよう努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	1	0	0	・イベントがあったり、子どもにも意見を聞き、個人に合わせた活動がされていると思います。 ・プログラムの工夫や使う道具は定期的新しい物が取り入れられていると思います。	引き続き、お子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	5	11	10	・ありませんが、こちらも求めてはいませんが、交流はないと思いますが、特になくても構いません。	ニーズが少ないため事業所内での交流はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	1	0	0	・都度、紙と口頭で丁寧に報告してもらっています。 ・全て丁寧に説明を受けております。	引き続き、丁寧に分かりやすい説明に努めてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0	・しっかり説明していただき、課題もわかりやすいです。 ・全て丁寧に説明を受けております。	引き続き、面談の際に丁寧な説明を心がけてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	4	7	6	・研修には参加していません。 ・研修会等は分かりませんが、気軽に相談出来る環境を作っていただいています。	プログラムとしてペアレントトレーニングは行っておりませんが、ご相談等ある場合には個別に対応しております。今後も、何かございましたらお気軽にご相談ください。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	27	2	0	0	普段一緒に居る親が忘れがちな事も、気づいてくれて共有頂いている子供の様子などいつも聞いて頂いているため。 調子が悪そう時は、共有いただいています。 できていると思いますが、先生によって差があると思います。 意見交換する場を設けていただいております。 毎回しっかりとフィードバックがされています。	フィードバックの時間を設けておりますが、それ以外でも何かございましたらお気軽にご相談ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	2	0	0	いつでも相談出来る環境があり、不安がないか等まめに声掛けしてくれます。 活動後に十分なフィードバックの時間をとってもらえます。 面談以外にもメールなどでコミュニケーションが取れていると思っています。	支援計画の更新に合わせて、定期的に面談を行っておりますが、それ以外でも何かご相談がある際など、お気軽にお声がけください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	2	0	0	こちらの悩みやニーズをきいてもらえ、親身になってもらっています。 先生によって差があるようには思いますが、いつもあたたかく見守ってもらえていると感じます。	引き続き、ご家族やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	6	1	11	11	保護者会などはないですが、こちらも求めています。 そういったイベントの開催は今まで無かったと思います。	ニーズが少ないため実施はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	3	1	相談してない為わかりません 困ると面談してもらえ、いつでも受け入れてくれる雰囲気があります。 相談や要望に関してはいつも迅速に対応して頂いている。	お気軽に相談いただけるような環境を整えることを意識しております。お話いただいた内容につきましては迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1	0	2	配慮いただいています。 全て丁寧の説明を受けております。	今後も密接に連携が取れるよう、コミュニケーションを取ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	3	行事予定はメールなどでご連絡いただいています 施設内に掲示されているので、待ち時間に見ることができるので、わかりやすいです。	HPに「そら通信」を掲載し、事業所の活動紹介や、自己評価結果の発信を行っております。今後も周知に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1	0	2	特に問題ありません。 全て丁寧の説明を受けております。	引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	1	0	2	正直説明されたか覚えていません。大事なことで年に一度か二度くらい説明を受けるも親も覚えられないかと思えます。 説明があり、定期的に避難訓練もおこなっています。	各種マニュアルは待合室に備えてあります。また、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシミュレーション訓練を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	2	0	1	事前に通知がある上で行われています。 避難訓練はされていますが、救出方法は分かりません	定期的に避難訓練を実施しております。会員の皆様にも参加のご協力をお願いいたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1	0	2	待合室にも貼ってあり周知できています。 入所時に説明があり、十分に行われています。	安全計画を策定し、社内で研修を行っております。何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	1	0	2	些細な転倒等でも報告があり、大きな怪我等は1度もありませんし、小さな事でもすぐ連絡、報告してもらえます。 軽微なことでもきちんと連絡がありました。	事故対応について、マニュアルに定め社内でも周知しております。事故発生時には迅速かつ適切な対応に努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28	1	0	0	どの先生でも安心して居る様子があり、本人にとって安心して楽しく過ごせる居場所です。 褒めて伸ばしてくれるので、安心感もっています。	お子さまが安心して過ごせるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	3	0	0	趣味等を合わせてくれるので楽しく通えていますし、先生やお友達と関わることもとても楽しみにしています。 療育時間が長くなったので、少し疲れる時もあるようですが楽しんで通っています。	お子さまが楽しんで活動に参加できるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	2	0	0	最近では個別対応してくれる放デイが少ないので大変ありがたいですが、その個別時間が少し短く感じます。 子供にあった対応をしてくれ、子供も満足しています。また、他の事業所にはない手厚いケアがありフォロー体制も整っているため、安心して通う事ができています。	今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけることを目指し、スタッフ一同尽力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スタジオそら鶴見				公表日	2025年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・机上部屋や運動部屋の使い方に配慮し、それぞれ適切な人数で活動ができるよう工夫しています。 ・部屋を2分割して一定のスペースを確保できるよう努めています。	今後もスペースの有効活用を心掛けていきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・基準の配置数は満たしています。	法令上の基準は満たしているため、今後も職員のスキルアップに努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・靴箱や、ロッカー、ドアなどにイラストや文字でわかる視覚的な提示をしています。 ・玄関や療育室に視覚補助を使用しています。	引き続き子どもたちが分かりやすくかつ過ごしやすい構造化された環境を目指し、適切な配慮を行ってまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・衛生面に気を遣い、日々の清掃を行っております。 ・定期的に道具の消毒も行っています。	引き続き環境整備に努めてまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・職員同士で声掛けを行い、お子さまの状況を共有しています。必要に応じて個別の部屋を一時的に利用することもあります。	引き続き環境整備に努めてまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・一人ひとりのお子様の目標更新の時期に合わせて、ケース会議の実施をしております。 ・毎日の打合せにてしっかりとフィードバックを行い、次の療育に向けての課題や目標を共有しています。また、出勤者全員で行っているため、広く職員が参画しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・年一回の保護者評価の集計者だけでなく、スタッフにもその内容を開示し、ご意見の把握に努めております。可能な限りそのご意見に答えられるよう、改善に努めています。	職員全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・定期的に個別面談の機会を設けており、職員が意見を言う機会を作る等し、普段から意見を言いやすい環境になるように努めています。	スタッフの意見にも沿ったスタジオ内研修の実施なども行い、引き続きより良い支援ができるように努めてまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	・第三者評価は現在は行っておりません。	必要に応じて実施を検討いたします。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・社内で研修の機会が確保されており、スタジオ内での研修も実施しております。 ・義務付けられた講習だけでなく、必要に応じて追加で講習が行われています。	引き続き社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・HPIにて支援プログラムを公表しております。 ・複数の職員によるケース会議や保護者との面談によってプログラムを作成しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	・支援計画更新の時期に合わせてアセスメントの実施、保護者の方へのニーズの聞き取りを実施しております。アセスメントの情報やニーズ、最近の様子を確認した上で、個別支援計画の作成をしております。 ・アセスメントの確認方法が統一されています。	ニーズと課題を客観的に分析することについては改善が図れる部分もあるため、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・個別支援計画更新のタイミングに合わせて、一人ひとりのケース会議を職員全体で行っております。 ・アセスメントの結果だけでなく、お子さんが楽しんで取り組んでいる活動・あまり好きではない活動も考慮しつつ計画を作成しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化については改善が図れる部分もあると感じるため、スタッフ間でも協議し改善して参ります。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	・支援計画や保護者ヒアリングシートなど、いつでも確認できるようになっており、支援計画に沿って支援しています。 ・朝礼などで前回の様子の確認、記録で到達段階の確認を実施しています。	職員間での目的、目標、手段の統一化については改善が図れる部分もあると感じるため、スタッフ間でも協議し改善して参ります。	

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・社内独自の共通アセスメントツールを使用し、確認しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・「本人支援」、「家族支援」等を中心に適切に設定をしています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2	・前回の様子などを共有し、プログラムの立案に役立っていますが、その情報をもとに個人で立てています。 ・朝礼などで、前回の様子等からどのような支援が良いか話し合って設定することを行っています。	引き続き、職員間で意見交換をしながら、プログラム立案を行えるようにしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・職員についても担当制ではありません。活動のプログラムや教材についても工夫しております。 ・前回の活動を記録に残し、前回と同じ内容にならないよう工夫しています。	固定化が必要な内容については意図的に行い、お子さまが楽しく活動できるよう工夫してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	お子さんの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後も必要に応じて適宜集団活動も提案し、計画に沿った支援ができるよう取り組んでいきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・毎日実施しています。 ・ホワイトボード等を利用し、全員の役割分担が一目でわかるようにしています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・毎日時間をかけて行われており、先輩の療育士及び児童発達支援管理責任者のアドバイスを聞ける機会でもあります。気付いた点の共有は、新人でも意見を出しやすい雰囲気で行われています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・その日の出来回数などのデータや子どもの様子等詳細に記録しています。	社内独自の手引き等を活用し、適宜記録の記入方法等を確認できるようにしてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・半年に一度モニタリングを行っています。	より広く職員が参画できるよう、事前に計画を立ててモニタリングを実施していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	・4つの基本活動：①自立支援と日常生活の充実のための活動、②創作活動、③地域交流の機会の提供、④余暇の提供。主に①②④を組み合わせて活動を実施しています。イベントの際など、③も組み合わせ実施することもあります。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	・年齢やおさまの特性、目標に応じて、お子さんに寄り添った支援の内容を行っています。ご本人のご希望を聞く機会も設けています。 ・活動の中で、自分の感情や考えを伝える支援を行うようにしています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
関係機関や保護者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・担当者会議の機会としては少ないですが、お声がけがあった際には積極的に参画しています。 ・主に児童発達支援管理責任者が参画しています。	内容については事業所内で共有を行ってまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	・協力医療機関があります。 ・保護者の方から通っている病院や学校の情報を共有してもらっています。	内容については事業所内で共有を行ってまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・事業所による送迎を実施していないため、学校との直接的なやりとりについてはあまりありませんが、年間行事予定については保護者の方を通じて把握しております。 ・利用者さんから、学校の年間予定表のコピーをいただき、把握に努めています。	内容については事業所内で共有を行ってまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4	・就学前に利用していた園との直接的なやりとりは今のところありません。保護者の方を通じて過去の就学前の様子を聞き取りすることはあります。	一部児童に限定されるため、より積極的な連携を図ります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	・現在のスタジオでは対象児はいません。	今後該当の児童がいる際には、積極的な連携を図ります。

有との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5	・現時点で機会はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	0	7	・特にありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4	・関係機関の連絡会へ定期的に参加しています。	内容については事業所内で共有を行っていきます。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・支援終了後保護者の方と口頭でお話をする機会を設けています。お子さんの状況について保護者の方に伝えるだけでなく、聞き取りも行い、適宜面談も実施しています。	引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	・家族支援プログラムの体制は整っていないため、個別に相談や助言等の支援をおこなっています。また、HP等で保護者向けに支援や情報共有の発信を行っています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討いたします。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・初回契約時に説明を行っています。	今後も丁寧な説明に努めます。
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・お子さんの夢や家族の意向を聞き取り、反映しています。	今後も要望や意向の確認をしながら作成してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・支援計画の設定理由などを説明して同意を得ています。	今後も丁寧な説明に努めます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・困り事や悩み事を聞き取った後は次回以降すぐに面談や相談が出来るように手配しています。	引き続き、保護者との信頼関係が構築できるように努めてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	6	・現在はそのような交流の場面はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・苦情の相談窓口についても初回契約時にご説明しております。対応の体制を整備し社内での共有も迅速に行い対応しております。	相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・HPでそら通信を発信しています。	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・一斉メールの送信時にはダブルチェックを行っています。	今後も個人情報が記載された書類の取り扱いや、フィードバック時の距離など、十分に留意いたします。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・フィードバックを行う際には部屋を分けたり、一定のスペースを確保して配慮しています。 ・お子さまとやりとりをする際には年齢や特性に応じて視覚的な提示も含め様々な方法での情報伝達を行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	・イベント等で地域のお店を利用するなど地域交流を図っています。 ・HPやSNSで活動の紹介をするなど、地域や一般の方にむけても情報発信をしています。	今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・マニュアルを待合室に置き、いつでも閲覧できる環境設定をしています。 ・マニュアルを職員全体で確認する時間を設けています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・BCPを策定しています。 ・年に2回、避難訓練を実施しています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・スタッフに共有されています。	てんかん等の対応について職員間で周知できるようにしていきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・保護者の方に情報の聞き取りを実施しております。 ・お子さまのアレルギーの情報もスタッフ間で共有されています。	飲食のイベント等は、併せてアレルギーの有無を確認いたします。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・安全計画の策定はしており、熱中症の注意喚起など周知も行っております。 ・具体的に危険な箇所や場面をスタッフで考え共有しています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	・お子さんの安全確保に関して、家族等との連携や共有を行っています。	引き続き、内容の周知を図っていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・毎日ヒヤリハットは共有し、再発防止に向けてどのような対策が必要か話し合うことが出来ています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・虐待防止研修を定期的実施している。 ・スタッフ間でも互いの療育の様子を見学し、FBを行うこともしています。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施してまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	・契約時に確認及びご説明をしております。	今後必要な場合には十分に検討し、丁寧な説明を行うとともに身体拘束の適正化に努めます。